

【前期高校入試(1/17・1/19実施予定) 出題の傾向と対策 国語】

[全体]

【問題構成】 文章読解問題：現代文（評論文）・古文

国語知識問題：漢字・和歌・漢文

【解答方法】 マークシート

【実施時間】 50分

文章読解問題

読解問題は「現代文（評論文）」大問1題と「古文」大問1題の計2題です（※漢文からは読解問題の出題はありません）。

「評論文」の設問形式は、「箇所内容」・「空欄補充」・「内容把握」などが出題されています。評論文の筆者の「主張＝言いたいこと」は、設問で「聞きたいこと」です。文章中に同じ語句が繰り返し使用されていたり、同じ内容を別の表現で言い換えていたりする箇所には注意しましょう。また、論説文を正確に読み取る方法の一つに、「段落相互の関係」に気をつけて読むということがあります。段落と段落を結ぶ「接続詞（しかし・だから・つまり、など）」やキーワードには、傍線や印をつけて設問を解くときの手がかりにするとよいでしょう。選択肢を選ぶときは、いきなり正解をさがすのではなく、根拠となるところを本文中からさがして、消去法で選ぶようにしましょう。

「古文」の設問形式は、「歴史的かな遣い・古文単語・古典常識・内容把握・心情説明」などで、基礎的な知識問題が中心です。主語と述語、動作の主体を意識して、あらすじをつかみながら読み進めましょう。

国語知識問題

「漢字」の問題は、読み書きともに選択肢から選ぶ形式です。出題は中学2年生までに習う「漢字検定4級」までの範囲です。漢字の音訓の読み方だけでなく、用例とともに覚えることが重要です。

「和歌」の問題は、「和歌の修辞法・文法的知識（係り結び）・現代語訳」を中心に出题されています。特に古文の基本的な知識（古典常識という）を身につけておきましょう。

「漢文」の問題は、「訓点（返り点と送りがな）・書き下し文のルール（再読文字・ひらがな表記になる漢字）など、漢文を訓読するうえで基本的なルールを身につけておくことが大切です。

※ 出題範囲の縮小について

2021年度前期入試では、中学3年生の教科書で学習する漢字は除外します。

【前期高校入試(1/17, 1/19実施予定) 出題の傾向と対策 数学】

[全体]

【問題構成】 小問集合の問題14問, 関数や図形の総合問題6問

【解答方法】 マークシート

(解答例) 「 $123+123=$ ■□■となります」では

□に当てはまる数4をマークします。

■の解答は必要ありません。

【実施時間】 50分

小問集合の問題

前半に, 数, 式, 方程式, 関数, 図形, 資料と統計, 確率などを, 小問で14問出題しています。中学3年間で学習した基本的な問題を満遍なく出題しています。やや難しい問題もありますので, 教科書だけでなく, 参考書などを利用して総復習をしておきましょう。時間を決めて速く正確に解く練習をしましょう。

総合問題

後半に, 関数と図形の総合問題を小問で6問出題しています。小問3問で1つの内容になっています。

関数については, 座標平面上での放物線や直線の式, 座標, 図形の求積などについて問う問題を出題していますので, 図のグラフの中に, わかった座標や線分の長さを書いていくとよいでしょう。

図形については, 図形の総合問題を出題しています。これまでに学習した図形の求積や, 相似な図形について確認しておくといよいでしょう。問題集で類題を練習して, どんな問題が出題されても, 解く方針をすぐに思いつくようにしておくことが重要です。

※出題範囲の縮小について

2021年度前期入試では, 「三平方の定理」, 「標本調査」の内容は除外します。

【前期高校入試(1/17, 1/19実施予定) 出題の傾向と対策 英語】

[全体]

【問題構成】 長文読解問題（長文＋対話文の混合読解問題を含む。）、対話文読解問題、文法問題

【解答方法】 マークシート

【実施時間】 50分

長文読解問題

350語～750語程度の長文読解問題を大問で2題出題しています。文整序、適語補充、適文補充、内容把握など読解中心の問題を出題しています。英文の題材は説明文や伝記などを取り上げています。また、グラフを読み取る問題もあるので、問題集などでグラフや資料の読み取り形式の問題に慣れておくとよいでしょう。長文に時間をかけると、後の問題を解く時間がなくなりますので、日頃の学習では、英文の大まかな意味をつかみつつ、速読を心がけるようにしましょう。読解力の他に、単語・連語の知識も要求されますので、こつこつと覚えるようにしましょう。単語については、発音も注意して学習しましょう。

対話文読解問題

300語～400語程度の対話文読解問題を大問で1題出題しています。適語補充、適文補充、文整序、内容把握など読解中心の問題を出題しています。対話文を読むときは、英文が「だれ」の発言なのかを意識して、前後の流れに注意して読むようにしましょう。また、会話表現は独特なものが多いので、教科書や問題集などで会話表現に慣れておくとよいでしょう。

文法問題

適語補充形式の文法問題を大問で1題出題しています。中学校3年生までで学習した文法事項や連語から出題しています。教科書や参考書などを中心に、重要な文法事項や連語をこつこつと整理して覚えるように心がけましょう。

※ 出題範囲の縮小について

2021年度前期入試では、関係代名詞のうち、主格のthat、which、who 及び目的格のthat、whichの制限的用法は除外します。また同様の働きを持つ接触節も除外します。